

平成26年12月15日

平成26年度「あいなん自主減災ワークショップ」

主旨説明

愛媛大学防災情報研究センター
あいなん防災教育地域委員会

背景： 愛南町では、防災教育を広く地域の全ての世代の皆様で推進していくため、文部科学省の地域防災対策支援研究プロジェクト「科学的・社会的好奇心を刺激する自発的減災活動の推進」（愛媛大学受託）をきっかけに、「あいなん防災教育地域委員会」を設置し、これまでの訓練主体の自主防災活動に加えて、自らが学び減災力を向上させることを主体とする自主減災活動を町内各地区で進めていく予定です。

主旨： 昨年度に引き続き、今年度も、久良地区・緑地区で先行して活動を進めており、登録被験者の皆様を対象にして、好奇心を持って自主的に減災活動を進めていくことをねらいとした「あいなん自主減災ワークショップ」を開催します。

主眼： 今年度は、これまでに行いました地震防災意識調査とリスクセンス調査を基にして、新たに開発しました個人様あての「あいなん減災カルテ」を使ったワークショップとします。年代別・性別の異なる数名様（事前承諾）のカルテを使わせて戴き、グループで結果を読み解き、気付いたことを書き出して話し合い、減災対策を高めるための態度について提案しましょう。解釈にも対策にも決まった正解はありません。納得できる答えが、そのときの本人の正解です。

ワークショップの内容（別途、開会・閉会あいさつあり）

- (1) 「地域防災対策支援研究プロジェクト」の紹介
- (2) 防災意識調査、リスクセンス調査の結果報告
- (3) 「あいなん減災カルテ」について
- (4) 「あいなん減災カルテ」活用ワークショップ
- (5) 講評



ワークショップの開催概要

久良地区：久良公民館 2014年12月21日 14:00-16:00

緑地区：緑公民館 2015年1月25日 14:00-16:00

参加予定者

地域の登録協力者*（対象 70名：男女別、年齢階層別で同数）、地域の自主防災会役員、地域の公民館運営審議会委員、あいなん防災教育地域委員会委員

プロジェクト代表 愛媛大学 森 伸一郎、ワークショップ担当 愛媛大学 羽鳥 剛史
地域委員会企画会 愛南町防災対策課 中道 泰生（事務局）